



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年7月29日

上場会社名 丸八証券株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8700 URL <https://www.maruhachi-sec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 里野 泰則  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 マネジメント本部長 (氏名) 津坂 聡 TEL 052-307-0850  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	667	8.0	664	8.0	66	70.8	106	72.8	67	64.2
2020年3月期第1四半期	618	△14.4	615	△14.4	38	△71.9	61	△57.1	40	△62.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	16.82	—
2020年3月期第1四半期	10.24	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	自己資本規制比率
	百万円	百万円	%	円 銭	%
2021年3月期第1四半期	9,152	6,777	74.0	1,698.04	728.8
2020年3月期	8,698	6,752	77.6	1,691.73	742.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 6,777百万円 2020年3月期 6,752百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	30.00	30.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 金融商品取引業は、業績を適正に予想することが困難なため、配当予想額は未定としております。

### 3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	4,042,970株	2020年3月期	4,042,970株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	51,791株	2020年3月期	51,791株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	3,991,179株	2020年3月期1Q	3,991,179株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、「3. 2021年3月期の業績予想」に記載のとおり、業績予想の開示を行っておらず、配当予想につきましても開示を行っておりません。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(第1四半期累計期間) .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
3. 補足情報 .....	7
2021年3月期 第1四半期決算資料 .....	7
(1) 受入手数料 .....	7
(2) トレーディング損益 .....	8
(3) 自己資本規制比率 .....	8
四半期損益計算書の推移表 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期(2020年4月1日から2020年6月30日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響で、4月に特別措置法に基づく緊急事態宣言が一部の地域から全都道府県へ拡大宣言されるなど、極めて厳しい状況下で始まりましたが、感染拡大の防止策および政策対応が講じられたことで次第に効果もあらわれ、持ち直しに向かう動きとなっています。ただし、感染第2波への懸念をはじめ、金融市場の変動等の影響を注視すべき状態が続いています。

このような経済環境の中、世界の株式市場は、4月には原油先物価格の一時的急落を受けて下落する場面もありましたが、米欧での新型コロナウイルス感染拡大がピークを越えたとの見方から経済再開への期待感が広がったことや、各国の積極的な財政金融政策を好感し株式市場は上昇しました。米国では、トランプ大統領が経済再開の指針を発表したことや、新型コロナ治療薬への期待などを背景にNYダウ工業株30種平均が10%を超える上昇となりました。欧州の株式市場も、イタリアやスペイン、フランスなどで感染拡大が落ち着き、各国でロックダウン解除に向けた報道が相次いだことから総じて上昇しました。

5月には主要先進国が経済再開に動き出し、経済回復への期待から株式市場は先進国市場を中心に底堅い展開となりました。また、月後半に中国全人代で香港の統制を強化する国家安全法制が発表されたことから香港市場が急落し米中対立の深刻化が相場の重石となりました。米国の株式市場は、経済正常化への期待や強力な財政・金融政策を背景に堅調に推移しました。

6月に入り世界の株式市場は、経済活動の段階的な再開に伴う期待感や主要経済指標の改善が相次いだことなどを背景に、米国を中心に上昇基調となりました。新型コロナウイルスの感染拡大第2波が懸念される中、FRB(米連邦準備制度理事会)議長の発言を受け、景気の先行き懸念が広がったことから、中旬に米国株式市場が急落する場面もみられたものの、その後、FRBが企業の資金繰り支援策を積極化したことが支援材料となり、月後半にかけて堅調な動きとなりました。

また、当第1四半期の国内株式市場では、日経平均株価は18,686円でスタートし、当初は新型コロナウイルス感染拡大が及ぼす景気への影響に対する警戒感が強く、弱含み推移を余儀なくされていたものの、感染防止策および政策対応が功を奏し次第に日経平均株価は戻り歩調を強める動きとなりました。5月下旬に緊急事態宣言が解除されたことに加え、事業規模で117兆円を超える2020年度第2次補正予算案も相場を押し上げる材料となり、日経平均株価は6月9日に期間内高値となる23,185円をつけました。中国による香港の統制強化に関する米中の対立が意識され、世界経済の成長鈍化につながるとの警戒感から高値圏でもみ合い、日経平均株価は22,288円で当第1四半期を終えています。

このような状況のもと、当社はおお客様の利益の最大化と堅実な資産形成を最重要事項と位置付け、役職員の資質向上に努めるとともに、地域に密着したお客様本位の営業を展開いたしました。具体的には、新型コロナウイルス感染症の影響により、営業員による顧客訪問の自粛などの対応を行う中、お客様の資産運用・財産形成にお役立ていただくために、電話およびDMを利用した情報提供をより一層強化し、中長期で成長の見込まれるAI・IoTなどの第4次産業革命関連、宇宙開発関連を中心に米国株式、国内株式および投資信託の提案営業を継続的に推進しました。

以上の結果、当第1四半期の業績の概要は次のとおりとなりました。

#### ①純営業収益

##### ・受入手数料

株式の委託手数料は2億34百万円(前年同期比79.9%増)となり、受益証券を含めた委託手数料の合計は2億54百万円(同87.8%増)となりました。

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は、投資信託の販売手数料が増加したことなどにより1億6百万円(同34.7%増)となりました。

また、その他の受入手数料は、投資信託の信託報酬の減少により27百万円(同19.5%減)となり、受入手数料は全体で3億89百万円(同56.1%増)となりました。

##### ・トレーディング損益

株券等トレーディング損益は、外国株式の取引による収益が増加したことなどにより1億55百万円の利益(同16.4%増)となりました。債券等トレーディング損益は、外貨建債券による収益が減少したことにより1億10百万円の利益(同50.4%減)となり、トレーディング損益は全体で2億65百万円の利益(同25.3%減)となりました。

##### ・金融収支

金融収益は13百万円(同4.0%減)、金融費用は3百万円(同3.1%増)となり、金融収支は9百万円(同6.4%減)となりました。

以上の結果、当第1四半期の純営業収益は6億64百万円(同8.0%増)となりました。

②販売費・一般管理費

事務費が14百万円増加し1億12百万円(同14.8%増)、不動産関係費が6百万円増加し54百万円(同13.0%増)となったことなどにより、販売費・一般管理費は21百万円増の5億97百万円(同3.7%増)となりました。

③営業外損益

営業外収益として、投資有価証券売却益などにより41百万円を計上いたしました。

以上の結果、当第1四半期の経常利益は1億6百万円(同72.8%増)、四半期純利益は67百万円(同64.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期末の資産合計は、2020年3月末(以下、前期末)に比べ4億54百万円増加し91億52百万円となりました。その主な要因は、約定見返勘定が1億24百万円、現金・預金が1億6百万円それぞれ減少したものの、信用取引資産が4億33百万円、トレーディング商品が2億65百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

②負債

当第1四半期末の負債合計は、前期末と比べ4億29百万円増加し23億75百万円となりました。その主な要因は、預り金が2億8百万円、信用取引負債が1億46百万円、約定見返勘定が1億16百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

③純資産

当第1四半期末の純資産合計は、前期末と比べ25百万円増加し67億77百万円となりました。その主な要因は、配当金1億19百万円を支払ったものの、その他有価証券評価差額金が77百万円増加、四半期純利益67百万円を計上したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示しております。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金・預金	3,812,465	3,705,610
預託金	847,914	862,069
顧客分別金信託	847,914	862,069
トレーディング商品	—	265,508
商品有価証券等	—	265,508
約定見返勘定	124,000	—
信用取引資産	2,105,984	2,539,940
信用取引貸付金	2,104,546	2,463,397
信用取引借証券担保金	1,438	76,543
立替金	1,497	1,711
顧客への立替金	1,487	1,711
その他の立替金	10	—
短期差入保証金	170,000	170,000
前払費用	25,901	30,541
未収収益	69,309	59,819
その他の流動資産	2,704	2,089
流動資産計	7,159,778	7,637,292
固定資産		
有形固定資産	77,454	95,908
建物	37,956	63,432
器具備品	26,033	32,475
土地	13,464	—
無形固定資産	666	666
電話加入権	666	666
投資その他の資産	1,460,588	1,418,872
投資有価証券	1,031,820	1,007,178
関係会社株式	2,000	2,000
出資金	1,520	1,520
従業員に対する長期貸付金	2,820	2,649
長期差入保証金	350,313	350,681
長期前払費用	251	448
繰延税金資産	41,527	24,660
その他	48,335	47,735
貸倒引当金	△18,000	△18,000
固定資産計	1,538,709	1,515,446
資産合計	8,698,487	9,152,739

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
約定見返勘定	—	116,221
信用取引負債	506,652	653,402
信用取引借入金	497,545	516,619
信用取引貸証券受入金	9,106	136,782
預り金	1,013,587	1,222,166
顧客からの預り金	703,974	603,938
その他の預り金	309,612	618,227
受入保証金	204,880	180,334
前受金	2,380	—
未払金	28,842	23,564
未払費用	82,327	109,237
未払法人税等	23,837	20,466
賞与引当金	61,950	30,900
その他の流動負債	—	188
流動負債計	1,924,458	2,356,481
固定負債		
資産除去債務	8,296	5,340
その他の固定負債	1,000	1,000
固定負債計	9,296	6,340
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	12,729	12,729
特別法上の準備金計	12,729	12,729
負債合計	1,946,484	2,375,551
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,751,856	3,751,856
資本剰余金	336,225	336,225
利益剰余金	3,103,340	3,050,722
自己株式	△113,656	△113,656
株主資本合計	7,077,765	7,025,147
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△325,762	△247,959
評価・換算差額等合計	△325,762	△247,959
純資産合計	6,752,002	6,777,188
負債・純資産合計	8,698,487	9,152,739

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業収益		
受入手数料	249,283	389,026
委託手数料	135,649	254,694
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	79,034	106,487
その他の受入手数料	34,599	27,844
トレーディング損益	355,438	265,520
金融収益	13,957	13,392
営業収益計	618,679	667,939
金融費用	3,493	3,602
純営業収益	615,186	664,336
販売費・一般管理費	576,233	597,816
取引関係費	56,702	56,658
人件費	342,460	343,942
不動産関係費	47,938	54,189
事務費	98,231	112,798
減価償却費	5,054	6,159
租税公課	11,512	12,712
その他	14,333	11,355
営業利益	38,952	66,520
営業外収益		
投資有価証券売却益	9,552	21,465
受取返戻金	—	10,125
受取配当金	13,178	9,386
その他	371	168
営業外収益計	23,102	41,145
営業外費用		
その他	277	916
営業外費用計	277	916
経常利益	61,777	106,749
特別損失		
投資有価証券売却損	—	8,101
固定資産除却損	—	1,435
特別損失合計	—	9,536
税引前四半期純利益	61,777	97,213
法人税、住民税及び事業税	1,431	13,228
法人税等調整額	19,466	16,866
法人税等合計	20,898	30,095
四半期純利益	40,878	67,117

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

2021年3月期 第1四半期決算資料

## (1) 受入手数料

## ① 科目別内訳

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
委託手数料	135,649	254,694	187.8	702,945
(株券)	(130,095)	(234,023)	(179.9)	(664,812)
(受益証券)	(5,553)	(20,671)	(372.2)	(38,133)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	79,034	106,487	134.7	394,011
(債券)	(—)	(8)	(—)	(19,143)
(受益証券)	(79,034)	(106,479)	(134.7)	(374,868)
その他の受入手数料	34,599	27,844	80.5	120,299
(株券)	(576)	(869)	(150.9)	(3,008)
(債券)	(6)	(8)	(135.0)	(30)
(受益証券)	(33,658)	(26,558)	(78.9)	(115,507)
(その他)	(358)	(407)	(113.8)	(1,753)
合計	249,283	389,026	156.1	1,217,256

## ② 商品別内訳

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
株券	130,672	234,893	179.8	667,820
債券	6	16	257.9	19,174
受益証券	118,246	153,709	130.0	528,509
その他	358	407	113.8	1,753
合計	249,283	389,026	156.1	1,217,256

## (2) トレーディング損益

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
株券等	133,519	155,426	116.4	559,173
債券等	221,919	110,093	49.6	554,733
合計	355,438	265,520	74.7	1,113,907

## (3) 自己資本規制比率

(単位：百万円)

	前第1四半期末	当第1四半期末	前事業年度末
固定化されていない自己資本の額 (A)	6,407	6,215	6,077
リスク相当額 (B)	750	852	818
市場リスク相当額	113	219	177
取引先リスク相当額	45	58	55
基礎的リスク相当額	591	574	585
自己資本規制比率 (A) / (B) × 100 %	853.5	728.8	742.8

四半期損益計算書の推移表  
 損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 自2019.4.1 至2019.6.30	前第2四半期 自2019.7.1 至2019.9.30	前第3四半期 自2019.10.1 至2019.12.31	前第4四半期 自2020.1.1 至2020.3.31	当第1四半期 自2020.4.1 至2020.6.30
営業収益	618	606	664	530	667
受入手数料	249	293	342	331	389
トレーディング損益	355	290	301	166	265
金融収益	13	22	21	32	13
金融費用	3	7	6	18	3
純営業収益	615	599	657	512	664
販売費・一般管理費	576	580	575	571	597
取引関係費	56	59	54	60	56
人件費	342	349	341	340	343
不動産関係費	47	44	46	41	54
事務費	98	97	98	100	112
減価償却費	5	5	6	8	6
租税公課	11	12	15	9	12
その他	14	10	11	9	11
営業利益	38	18	82	△58	66
営業外収益	23	14	75	33	41
営業外費用	0	△0	0	△0	0
経常利益	61	33	157	△24	106
特別利益	—	18	—	—	—
特別損失	—	—	—	27	9
税引前四半期純利益	61	51	157	△52	97
法人税、住民税及び事業税	1	33	31	△11	13
法人税等調整額	19	△15	18	△21	16
四半期純利益	40	34	107	△19	67